



News Release

nite

安全とあなたの未来を支えます

2024年1月25日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所

無頓着は火事の元！ ～5年で2倍、配線器具の火災事故に注意！～

1. 事故の発生状況

2019年から2023年の5年間にNITEに通知のあった製品事故情報^{※1}のうち、九州・沖縄8県で配線器具による火災事故は合計18件^{※2}ありました。なお、人的被害はありませんでした。

(1) 県別および年別事故発生件数（表1）

表1 配線器具の県別および年別事故発生件数（2019～2023年）（単位：件）

事故発生年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2019	1		1						2
2020		1	1	1	1				4
2021	3			2					5
2022		1		1		1	1		4
2023	1	1		1					3
合計	5	3	2	5	1	1	1	0	18

※1: 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

※2: 重複、対象外情報を除いた事故発生件数です。なお、全て火災事故です。

(2) 県別および被害状況別事故発生件数（表2）

表2 配線器具の県別および被害状況別事故発生件数（2019～2023年）^{※3}（単位：件）

被害状況		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡									0
	重傷									0
	軽傷									0
物的被害	拡大被害	4	2	2	3			1		12
	製品破損	1	1		2	1	1			6
被害なし・不明										0
合計		5	3	2	5	1	1	1	0	18

※3: 表2において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしません。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

2. 事故事例

(1) テーブルタップの事例 2022年1月（鹿児島県、50歳代、男性、拡大被害）

【事故の内容】

延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

被害者が電源コードを途中で切断し、手より接続したため、手より接続の折り曲げ部で短絡・スパークが生じて発火したものと推定される。

(2) コードリールの事例 2021年3月（福岡県、70歳代、男性、拡大被害）

【事故の内容】

使用中のコードリールの電源プラグ付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

電源プラグに過度な外力が繰り返し加わったため、栓刃が変形して折損し、接触不良により異常発熱が生じて焼損したものと推定される。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITEのロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原 2-1-28
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所 担当者 清水
電話:092-551-1315 FAX:092-551-1329